

平成26年度 第3回 横浜市いじめ問題対策連絡協議会 次第

日時 平成27年2月18日(水) 15:00～

会場 関内中央ビル5階 特別会議室

1 会長挨拶

2 協議

(1) いじめ防止啓発月間といじめ防止キャンペーンの活動報告 **【資料1】**

(2) いじめ問題等に関する各機関・団体の取組について **【資料2】**

- ①横浜地方法務局(人権擁護課)
- ②神奈川県警察本部(少年育成課)
- ③横浜市青少年指導員連絡協議会
- ④横浜市子ども会連絡協議会
- ⑤横浜子ども支援協議会
- ⑥横浜市PTA連絡協議会
- ⑦横浜市立学校(小・中・高・特別支援学校)
- ⑧横浜中央児童相談所
- ⑨区福祉保健センター(鶴見区)
- ⑩市民局(人権・男女共同参画担当)
- ⑪こども青少年局(青少年部)
- ⑫健康福祉局(地域福祉保健部)
- ⑬教育委員会(健康教育・人権教育担当)

(3) 子どものネット問題に対する効果的な取組について **【資料3】**

(4) その他〔諸連絡〕

- ・次年度いじめ問題対策連絡協議会開催について

3 閉会

12月のいじめ防止啓発月間における取組について

1 いじめ防止講演会と街頭キャンペーンについて

(1) 開催日時

平成26年12月7日(日) 10:00~11:45

いじめ防止講演会 (10:00~11:00)

街頭キャンペーン 30分 (11:15~11:45)

(2) 開催場所

- ・いじめ防止講演会 かながわ県民センターホール
- ・街頭キャンペーン 横浜駅西口周辺

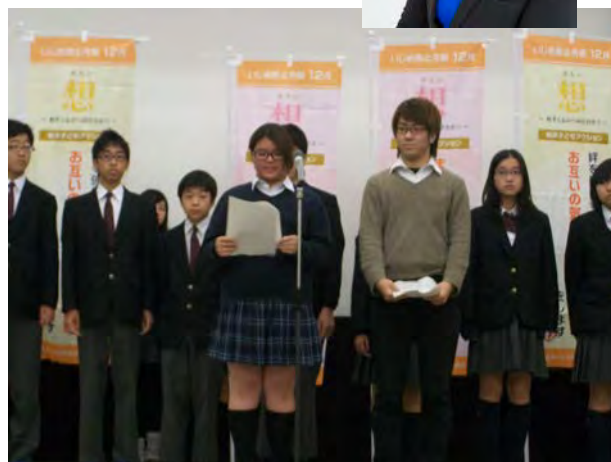
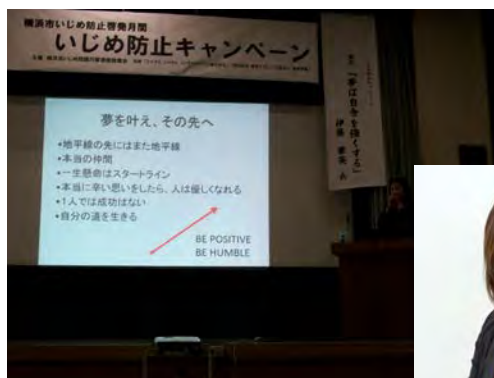
(3) 講演会内容

- ・講演「夢は自分を強くする」
講師：伊藤 華英 氏 (元水泳オリンピック選手)
- ・生徒による「横浜子どもアクション」の発表
横浜総合高等学校・みなと総合高等学校・岡野中学校

(4) 参加人数

講演会 87名

(5) 講演会の様子



感想

【小学生】

- ・自分からいろいろすればいいことが分かった。
- ・わたしは、夢があったのでそれに向けてがんばろうと思います。



【中学生】

- ・今回、良いお話を聴かせていただいて、「夢で人というのは動くんだ。」と思いました。私もいろいろな夢がありますが、信念をもってがんばりたいです。

【高校生】

- ・「いじめ」は、集団の中で行われてしまうものだと思うので、今回の講演会や子供会議で話し合った内容などをこれから活かしていけたらと思います。

【保護者】

- ・「いじめ防止」の根本の根本を考える必要があると改めて感じました。いじめのをやめようと訴えることより、自分を強くする、他人を思いやるそのようなことが大事だと感じました。このような講演会は、よい機会でありました。

【関係団体】

- ・「強くなった分、やさしくなれる」という言葉がありました。日頃から考え、自分の言葉としてもっていたものがあり、共感することが出来たことに確信できたところです。

【教職員】

- ・「出会いには意味がある」「カッコいい人はいない。カッコよく見えるだけで、みんなどこかでダサイ、努力している」「がんばった分だけ、がんばった人と出会える」たくさん子どもたちに伝えたい言葉を頂きました。

(6)街頭キャンペーンの様子



2 いじめ防止月間の取組

(1) 各団体での取組

団体名	取組
①横浜地方法務局	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども的人権110番（通年） ・SOSミニレター（通年） ・横浜市港南区中学生人権トーク（12月3日） ・街頭啓発活動（12月8日）
②神奈川県警察本部	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜市内各警察署にのぼり、ポスターを掲示し、いじめ防止の啓発活動を実施 ・12月7日（日）に開催された「いじめ防止キャンペーンへ」の参加 
③横浜市青少年指導員連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜市青少年指導員連絡協議会のメンバーが12月7日（日）に開催された、「いじめ防止講演会」及び「いじめキャンペーン」の事業に数名参加
④横浜市子ども会連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめ防止講演会及び街頭キャンペーンに参加 ・各区子連それぞれの形で、事務所、行事活動場所等にのぼり旗、ポスターを掲出し、いじめ防止を呼びかけた
⑤横浜子ども支援協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜子ども支援協議会参画14団体（※）に「のぼり」「ポスター」を配付、各団体事務所に設置し、挨拶の大切さの啓発活動を実施 <p>※楠の木学園、教育支援協会、和田文庫、びーのびーの、リロード、くじらぐも、コロンブスアカデミー、こども教育支援財団、おっち一塾、フレンドリースペース金沢、いばしょづくり、こだまの会、リーフプロGRESS、教育ステーション</p> 
⑥横浜市PTA連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・各单位PTAで「のぼり」を活用したあいさつ運動等の実施 ・「いじめ防止キャンペーン」への参加
⑦横浜市立学校（小・中・高・特別支援学校）	<ul style="list-style-type: none"> ・別記載
⑧横浜市中心児童相談所	 <ul style="list-style-type: none"> ・施設内に「のぼり」、ポスターを掲示し、いじめ防止の啓発を実施 ・いじめ防止キャンペーンに参加
⑨区福祉保健センター	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども・家庭支援相談（通年）
⑩市民局	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校人権作文コンテスト表彰式及び講演会（11月29日） ・広報よこはま人権特集（12月号） ・市庁舎市民広場の人権パネル展示（11月25日～12月16日）
⑪こども青少年局	<ul style="list-style-type: none"> ・12月7日に開催された「いじめ防止キャンペーン」への参加及び協力（こども青少年局職員、青少年指導員） ・いじめ防止啓発月間のポスター展示
⑫健康福祉局	<ul style="list-style-type: none"> ・自殺対策、こころの電話相談、横浜いのちの電話相談（通年）

学校での取組 南瀬谷中学校



朝の挨拶運動で「のぼり」を活用した。



永野小学校

全校朝会で、のぼりを活用して子ども会議の3つのアクションを披露し、全児童に対して「いじめは許されない」という啓発を行った

文庫小学校

全校朝会で、12月の人権週間の取組に絡め、子ども会議のアクションの一つである「絆を強めるための活動」を更に展開するために人権委員会が報告を行った



【よこはまタウンニュース】より

小山台小学校（南谷寿子校長）と小山台中学校（佐藤實校長）は12月8日と16日、児童と生徒が合同であいさつ運動を行った。

隣接する2校では、グラウンドの利用や同小卒業生が同中に通うなど日頃から交流がある。そんな中、生徒指導担当の教諭が「生徒指導でも何か一緒にできないか」と考え、今回の合同あいさつ運動が企画された。



また、市では昨年度から「横浜子ども会議」を行い、児童・生徒がいじめ問題について議論した。同会議も踏まえ、この取組みを通してコミュニケーションをとることで、いじめを根絶することも目指している。

実施日には、児童会や生徒会のメンバーを中心に40人以上が集まり、登校中の児童や生徒、地域の人々に対して元気に「おはようございます」とあいさつ。小学校と中学校では登校時間が違うため、まずは午前8時10分ごろから同小校門前

へ立ち、20分過ぎになると同中校門へ移動した。

同中では日頃からあいさつ運動を行っているといい、生徒指導担当教諭は「(小学生と)一緒にやると、生徒の表情が良くなっている。今後も一緒に何かできるようにしたい」と話した。

	平成26年度 活動実績	平成27年度 年間計画(予定)
横浜地方法務局	<ul style="list-style-type: none"> 人権相談におけるいじめ事案件数 26年度12月末現在 663件(4～12月) 人権侵犯事件調査・救済事案 1件 Jリーグと連携した啓発活動の実施 人権教室(未就学児)の実施 全国中学生人権作文コンテストの実施 いきいき子ども写真コンテストの実施 	<ul style="list-style-type: none"> 26年度と同程度実施 人権教室の実施について、取組強化(小中学校で実施)
神奈川県警察本部	<ul style="list-style-type: none"> いじめ問題をテーマとした「非行防止教室」「命の大切さを学ぶ教室」「非行防止・被害防止サミット」及び「高校生による非行防止教室」の開催 少年相談活動を通じ、いじめ事案を早期に把握しての対応の実施 学校警察連携制度を活用した個々の児童・生徒への指導・支援の実施 いじめ加害者、被害者に対する継続補導及び継続的支援の実施 事件対応 	<ul style="list-style-type: none"> 26年度の継続的な推進
横浜市青少年指導員連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> 全市一斉夜間パトロール(7月)、全市統一行動キャンペーン(11月)の実施 学校、家庭、地域連携事業の地区懇談会(7月上旬)の中でいじめ防止の啓発について意見交換の実施 3月21日に神奈川県青少年センターで開催する「平成26年度横浜市青少年指導員大会」において記念講演としてNPO法人ジェントルハートプロジェクト理事の小森美登里さんを招き、「いじめって何ですか」～いじめに対する大人の認識を考える～をテーマに、講演会を実施 	<ul style="list-style-type: none"> 全市一斉夜間パトロール(7月)、全市統一行動キャンペーン(11月)の実施 学校、家庭、地域連携事業の一貫として、地区懇談会で「いじめ問題」について、各小学校及び中学校での現状の取組状況についての意見交換 横浜市内の18区の一部の地区では、「青少年を考える集い(ミニ集会)」などを開催し、地域の自治会役員、民生委員、各種団体、小学校・中学校の教職員、保護者及びPTAも参加して、「スマホ」や「携帯電話」などの利用の際、誹謗中傷等の被害や事件に遭遇することがないように児童生徒にどのように指導することが望ましいか等を意見交換して、その改善方法等を協議(以前から専門の講師を招いて、このような問題に取り組んでいる地区もあった)
横浜市子ども会連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> いじめ防止講演会及び街頭キャンペーンに参加 各区子連それぞれの形で事務所、行事实施場所等にのぼり旗、ポスターを掲出しいじめ防止を呼びかけた。 	<ul style="list-style-type: none"> いじめ防止啓発の取組として、役員会、区子連長会などの会議議題にいじめ防止関連項目を加えていじめ防止啓発を図る 行事等で機会があるごとにできる限りのぼり旗、ポスターなどを掲出し啓発を図る
横浜子ども支援協議会	<p>〈横浜子ども支援協議会の取組〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 民間とハートフルスペース、ルームに通室している児童生徒・職員の交流を通じて、児童生徒の再登校支援を実施 <p>〈横浜子ども支援協議会 事務局 教育支援協会の取組〉</p> <ul style="list-style-type: none"> いじめ電話相談・訪問相談による対応(26年12月現在 46件) フリースペースみなみにて、約20名の不登校児童生徒の再登校支援を実施する中、人と人との関わり大切さや、地域社会への関心を具体的活動を作り出すことで実施 文部科学省委託事業として「いじめ対策総合推進事業」をフリースペースみなみの不登校児童生徒の再登校支援に対し実施 文部科学省委託事業として「学校・家庭・地域連携推進事業」において、体験活動の推進による放課後における外国人子弟の学びを通じて、国籍文化を超えた子どもたちの交流事業を実施 	<p>〈横浜子ども支援協議会の取組〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 26年度の活動を深化させていくとともに、ハートフルスペース、ルームに通室している児童生徒、ならびに職員が民間の活動への参加を実施、ならびに民間の児童生徒が教育支援センターの活動に参加を予定 <p>〈横浜子ども支援協議会 事務局 教育支援協会の取組〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成26年度同様の取組を継続実施予定
横浜市PTA連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> 人権に関する研修の開催(区部P連、単位PTAなどによるものを含む) 三行詩コンクールの実施 	<ul style="list-style-type: none"> 人権に関する研修の開催(区部P連、単位PTAなどによるものを含む) 三行詩コンクールの実施
横浜市立学校	<ul style="list-style-type: none"> 校内いじめ防止対策委員会での状況の把握 学校運営協議会やまちとともに歩む学校懇話会での状況の報告 横浜こども会議によるアクションの実施 子どもの社会的スキル横浜プログラムを授業で実施 Y-P「学校生活についてのアンケート」の実施と支援検討会 学校主催「教職員・PTA・地域による人権研修会」の実施 ケータイモラル教室(小4年生以上)、非行防止教室(小1～3年生)の実施 性被害加害防止のための教育(命の教育、保健学習、学級指導等) 校長会生徒指導・児童指導研究部会で事例協議(毎月) 区専任会、区代表者専任会(毎月) 中学校防犯サミットの区単位の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 校内いじめ防止対策委員会での状況の把握 学校運営協議会やまちとともに歩む学校懇話会での状況の報告 横浜こども会議によるアクションの実施 子どもの社会的スキル横浜プログラムを授業で実施 Y-P「学校生活についてのアンケート」の実施と支援検討会 学校主催「教職員・PTA・地域による人権研修会」の実施 ケータイモラル教室(小4年生以上)、非行防止教室(小1～3年生)の実施 性被害加害防止のための教育(命の教育、保健学習、学級指導等) 校長会生徒指導・児童指導研究部会で事例協議(毎月) 区専任会、区代表者専任会(毎月) 中学校防犯サミットの区単位の実施
横浜中央児童相談所	<ul style="list-style-type: none"> いじめに関する相談及び個別対応の実施(26年4月～)新規受付相談件数は60件程度 いじめ防止月間における啓発活動の実施(26年12月) 	<ul style="list-style-type: none"> いじめに関する相談及び個別対応の実施(27年4月～)新規受付相談件数は60件程度 いじめ防止月間における啓発活動の実施(27年12月)

他

		平成26年度 活動実績	平成27年度 年間計画(予定)
区福祉保健センター		<ul style="list-style-type: none"> 児童支援、生徒指導専任教諭協議会へ参加 小中学校訪問及び意見交換(各校年2回実施) スクールカウンセラー、教育委員会、区役所の連絡会へ参加(年1回) 東部ユースプラザ関係機関連絡会へ参加(年3回) 	<ul style="list-style-type: none"> 児童支援、生徒指導専任教諭協議会へ参加 小中学校訪問及び意見交換(各校年2回実施) スクールカウンセラー、教育委員会、区役所の連絡会へ参加(年1回) 東部ユースプラザ関係機関連絡会へ参加(年3回)
市民局		<ul style="list-style-type: none"> 人権よこはまキャンペーン(7月) 全国中学生人権作文コンテスト横浜市大会(11月29日コンテスト表彰式&横浜市人権講演会) 	<ul style="list-style-type: none"> 人権よこはまキャンペーン 全国中学生人権作文コンテスト横浜市大会 人権擁護委員による「人権教室」の実施
こども青少年局		<ul style="list-style-type: none"> 青少年の健全育成、自立支援施策を進める中で、いじめ問題等についても対応(例:青少年指導員、よこはまユースなど)(通年) 青少年相談センターにおいて、青少年や家族から様々な悩み(いじめ問題含む)についての相談実施(通年) 	<ul style="list-style-type: none"> 青少年の健全育成、自立支援施策を進める中で、いじめ問題等についても対応(例:青少年指導員、よこはまユースなど)(通年) 青少年相談センターにおいて、青少年や家族から様々な悩み(いじめ問題含む)についての相談を受け付け(通年)
健康福祉局		<ul style="list-style-type: none"> 自殺対策、こころの電話相談、横浜いのちの電話相談(通年) 	<ul style="list-style-type: none"> 自殺対策、こころの電話相談、横浜いのちの電話相談(通年)
教育委員会	通年	<ul style="list-style-type: none"> 児童支援専任教諭の全校配置(26年4月) 小中一貫型カウンセラー配置拡大(120ブロック) スクールソーシャルワーカーの配置(12人) いじめ防止のための研修実施(各校) 横浜プログラム活用推進(通年) いじめ110番事業 24時間365日体制・相談カード配布(通年) 学校課題解決支援事業(適時) 	<ul style="list-style-type: none"> 児童支援専任教諭の全校配置 小中一貫型カウンセラー配置拡大(128ブロック) ★スクールソーシャルワーカーの増員(12人→18人) ★小学校ハートフルルームの増設整備(28年度1か所増設:2→3か所) いじめ防止のための研修実施(各校) 横浜プログラム活用推進(通年) いじめ110番事業 24時間365日体制・相談カード配布(通年) 学校課題解決支援事業(適時) ★ネットトラブル学校支援(通年) ★講師派遣によるネットリテラシー教育の推進(通年) ★ネットルールづくり(親子間・生徒間)推進プログラム作成(通年) ★保護者対象のネット安心安全サポーターの育成(年2回)
	4月	<ul style="list-style-type: none"> 「横浜市いじめ問題対策連絡協議会等条例」の施行(4/1) 保護者向けスマホケータイリーフレットの配布(全保護者) 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者向けスマホケータイリーフレットの配布(小学校新入生) ★保護者向けスマホケータイリーフレット多言語版掲載(年度初旬)
	5月		
	6月	<ul style="list-style-type: none"> 第1回横浜市いじめ問題対策連絡協議会の開催(6/11) 第1回横浜市いじめ問題専門委員会の開催(6/18) 第1回横浜市児童・生徒指導中央協議会の開催(6/26) 	<ul style="list-style-type: none"> 第1回横浜市いじめ問題対策連絡協議会 開催(予定) 第1回横浜市いじめ問題専門委員会 開催(予定) 第1回横浜市児童・生徒指導中央協議会(6/25)
	7月	<ul style="list-style-type: none"> 各区横浜子ども会議(各区実施) 四区市共同によるインターネット利用実態調査の実施(抽出校) 	<ul style="list-style-type: none"> 各区横浜子ども会議(時期・内容未定)
	8月	<ul style="list-style-type: none"> 横浜子ども会議 8/19 横浜シボリア 	<ul style="list-style-type: none"> 横浜子ども会議(時期・内容未定)
	9月	<ul style="list-style-type: none"> 区学校経営推進会議でのいじめ対応の確認(区校長会対象) 	
	10月	<ul style="list-style-type: none"> 四首長懇談会でのインターネット利用実態調査の結果報告(10/10) 第2回横浜市いじめ問題対策連絡協議会の開催(10/15) 第2回横浜市いじめ問題専門委員会の開催(10/29) 	<ul style="list-style-type: none"> 第2回横浜市いじめ問題対策連絡協議会の開催(予定)
	11月		
	12月	<ul style="list-style-type: none"> いじめ防止啓発月間(人権週間含む) いじめ防止キャンペーンの開催(12/7・講演会と街頭キャンペーン) 各団体、学校での取組(「のぼり」・ネットいじめ防止ポスター) いじめ解決一斉キャンペーンの実施 	<ul style="list-style-type: none"> いじめ防止啓発月間(人権週間含む) 実施内容は協議会で別途協議 いじめ解決一斉キャンペーンの実施
	1月	<ul style="list-style-type: none"> 第2回横浜市児童・生徒指導中央協議会の開催(1/15) 教育実践フォーラムの開催(1/17) 児童支援・生徒指導専任教諭区代表協議会でネットの講演会実施(1/22) 	<ul style="list-style-type: none"> 第2回横浜市児童・生徒指導中央協議会の開催(1/14)
	2月	<ul style="list-style-type: none"> 第3回横浜市いじめ問題専門委員会の開催(2/13) 第3回横浜市いじめ問題対策連絡協議会の開催(2/18) 	<ul style="list-style-type: none"> 第2回横浜市いじめ問題専門委員会の開催(予定) 第3回横浜市いじめ問題対策連絡協議会の開催(予定)
	3月	<ul style="list-style-type: none"> ★教職員向け児童・生徒指導の手引きの改定 	
	連携など	<ul style="list-style-type: none"> 学校警察連絡協議会との連携(県・市・区) 児童支援専任教諭協議会、生徒指導専任教諭協議会との連携(通年) 校長会児童指導研究部会、生徒指導部会との連携(通年) 中学生人権作文コンテストの実施 	<ul style="list-style-type: none"> 学校警察連絡協議会との連携(県・市・区) 児童支援専任教諭協議会、生徒指導専任教諭協議会との連携(通年) 校長会児童指導研究部会、生徒指導部会との連携(通年) 中学生人権作文コンテストの実施

★新規・拡充事業

子どものネット問題に対する効果的な取組

資料 3

関係団体からの意見

- 学校・警察連絡協議会からの情報を職員へ周知・情報共有（横浜市児童相談所）
- ネットリテラシー移動教室の実施（横浜子ども支援協議会）
- 青少年指導員や青少年団体への積極的な情報提供（横浜市こども青少年局）
- 市子連役員・区子連長・地区子連長・単位会長へとネット問題を啓発（横浜市子ども会連絡協議会）
- 青少年を考える集い（ミニ集会）で協議（横浜市青少年指導員連絡協議会）
- 非行防止教室（サイバー教室）の実施（神奈川県警察本部少年育成課）
- ネット問題をテーマとした非行・被害防止サミットの開催（神奈川県警察本部少年育成課）
- 学校警察連携制度を活用した個々の児童生徒への指導・支援の実施（神奈川県警察本部少年育成課）
- 子どものネット利用に関するルールのモデルを作成（横浜市PTA連絡協議会）
- 保護者や児童生徒への啓発活動（研修等）（横浜市PTA連絡協議会）

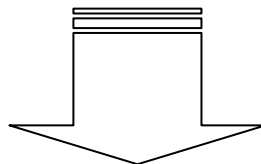
学校・教育委員会

<継続>

- 児童生徒・保護者へのネットリテラシー教育
- 児童生徒の主体的な取組
- 保護者向けリーフレットによる啓発
- 12月いじめ防止啓発月間の取組
- ネット関係の研修・指導資料の充実

<新規>

- ネット安心安全サポーターの育成
- 親子間ネット心得づくり
- 生徒間ネットマナーづくり
- ネットトラブルに対する学校支援



子どものネット問題に対して考えられる協議会としての協働の取組

- 情報提供・共有による共通認識
- 12月いじめ防止啓発月間でのネット問題をテーマにした取組
- 大人（保護者含む）がネット問題を考えるための啓発
- 児童生徒へのネットリテラシー教育
- 児童生徒自身が主体的にネット問題を考える取組
- ネット利用のルールづくり（親子間・児童生徒間）
- 学校現場で起こるネット問題への具体的支援

子どもたちのネット利用に係る実態調査の結果（平成26年4県市共同調査）

- ①親子の良好なコミュニケーションづくりと生活習慣改善への啓発
- ②インターネット利用のルールづくりとその啓発
- ③インターネットだけに居場所を求めない工夫や子供たちが相談しやすい環境づくり
- ④保護者と子どもへの継続的な情報リテラシーの啓発